科目ナンバリング	U-LAS01 20023 SJ38				
授業科目名<英訳>	東洋社会思想史基礎ゼミナール Introductory Seminar on the History of Eastern Thought		担当者所属職名・氏名	人間・環境学研究科 准教授　福谷　彬	
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	歴史・文明(各論)	使用言語	日本語
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	ゼミナール（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・後期	曜時限	水5	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

「中国思想の文献を原典で読んでみよう」
　この講義では、中国思想に関わる名文句を記した漢文史料を「訓読」して、その内容を理解することを目的とします。
　中国古典には、典拠を踏まえた表現が多く見られ、それを理解していないと正確な読解には至りません。この講義では、典拠の調べ方などの研究を進める上での基本的な方法を身に着けることを目的とします。『論語』や『孟子』などの原典を注釈に基づいて正確に読むことを目指します。

[到達目標]

中国学に取り組み上で最も基礎となる「漢文」の読解について、基本的な知識を身につける。典拠の調べ方や、工具書の使い方、調べもののコツなどを身に着ける。

[授業計画と内容]

基本的に以下の計画に従って授業を進める。ただし、受講者の状況などに応じて、内容を変更する可能性がある。
●訓読の技法と調べものの方法を身につけることを第一の目的とし、２週目以降の授業では、それにふさわしいテキストを会読。
●必要に応じて、授業時に漢和辞典を引いて調べてもらうつもりです。必ず「紙の辞書」を持参して下さい。
●授業回数はフィードバックを含めて全15回とする。

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

授業参加に対する評価100%で成績を判定します。
　単に出席するだけでは「単位」を取ることはできませんので、ご注意下さい。
　３度の欠席で「不可」となります。

[教科書]

使用しない

[授業外学修（予習・復習）等]

予習は、各自発表のための準備を入念に行うこと。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]